

市民総合相談課(市民生活センター)ごあんない

市民生活に関する相談業務や、生活情報の提供、
消費生活講座や出前講座等を実施しています。 相談無料

■消費生活相談 TEL 256-0800

(相談時間) 午前9時～正午・午後1時～午後4時

○消費生活土日祝日電話相談はTEL 257-9002

※土・日・祝日 午前10時～午後4時、電話相談のみ

○インターネットでも消費生活相談を受け付けています。
ホームページのURLは下欄をご覧ください。

■多重債務相談 TEL 256-3160

(相談時間) 午前9時～正午・午後1時～午後4時

（弁護士による多重債務特別相談）

開催日	開催時間
毎週水曜日	午前9時～正午
第1・第3水曜日	午後5時30分～8時30分
第1・第3水曜日の翌週月曜日	午後5時30分～8時30分

いずれも1人当たりの相談時間は45分（面談のみ、電話予約制）

■交通事故相談 TEL 256-2140

(相談時間) 午前9時～正午・午後1時～午後5時

■市政一般相談、法律相談に関する問い合わせ TEL 256-2007

(受付時間) 午前9時～正午・午後1時～午後5時

（弁護士による法律相談）

実施場所	開催日	開催時間	定員
市民総合相談課 ※1	月・火・木・金曜日 第2・第4水曜日	午後1時30分～4時 午後6時～8時	15名 12名
各区役所・支所 まちづくり推進課	毎週水曜日	※2	※2

いずれも1人当たりの相談時間は20分（面談のみ）

※1 当日午前9時から整理券配布（金曜日、第2・第4水曜日は電話予約制）

※2 各区役所・支所まちづくり推進課にお問い合わせください。

■出前講座、会議室、パネル等貸出しの問い合わせ TEL 256-1110

(受付時間) 午前8時45分～正午・午後1時～午後5時30分



生活情報誌

発行:文化市民局 市民生活部 市民総合相談課

本誌に関するお問い合わせは
075(256)1110

2011.春号

マイシティライフ 208

2 …… 特集 平成22年度「くらしの達人」入選作品決定!!

4 …… くらし百科 私たちの消費行動は社会を変える

5 …… すぐに使えるちえぶくろ 電子マネーって何?

6 …… 消費生活相談の小窓 新しい手口に注意!貴金属等の買い取りトラブル

8 …… その他 市民総合相談課(市民生活センター)ごあんないほか

消費生活審議会から答申を受理 ●第2次消費生活基本計画策定へ●

平成23年度からの新たな消費生活基本計画(第2次計画)の策定について、消費生活審議会から答申を受けました。答申された計画案には、「暮らしの総合行政」として、府内はもとより、関係機関との連携、消費者団体等の関係団体との協働により推進していくべき施策が掲げられており、この計画案を基に、3月末までに計画を策定します。



平成22年11月26日に答申を受理
(右)松岡 久和審議会会長 (左)門川 大作市長

生活情報誌「マイシティライフ」が新しくなります

暮らしに役立つ消費生活情報誌として「マイシティライフ」は、昭和59年5月に第1号を発行して以来、市役所案内所や各区役所・支所などでお渡していましたが、次号からは、より多くの方に目を通してくださいため、これまでの方式に加え、自治会等単位での回覧方式により、皆様のお手元にお届けすることとしました。これに伴い、誌面を4ページ、発行回数を年2回に変更します。

次号の発行は、平成23年7月1日です。皆様の暮らしに寄り添う、より分かりやすい誌面づくりを目指してまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

引き続き消費者川柳を募集します

次号からも引き続き消費者川柳を募集し、「マイシティライフ」で紹介します。応募方法は次のとおりです。

応募資格	京都市内在住または通勤通学の方（中学生以下の方を除く）
応募内容	消費生活に関する五・七・五の川柳
応募方法	ハガキまたはA4判の紙に郵便番号・住所・氏名・作品コメントを記入し、市民総合相談課へ郵送またはFAXしてください。ホームページからも応募できます。
その他	毎号1作品を掲載します。作品掲載の謝礼有（トライカ京カード3,000円分）

発行／平成23年3月1日 ※広告スポンサーと京都市消費生活行政業務とは直接関係ありません。
文化市民局市民生活部市民総合相談課 京都市印刷物 第223213号

大豆油インクを
使用しています

PRINTED WITH
SOY INK

本誌は古紙パルプを配合しております

トライカ京カード
3,000円分
進呈!

今号の消費者川柳

エコ上手 買い物上手に 無駄はなし (伏見区在住の方の作品)

マイシティライフでは、市民自らが消費生活についての意識を高めていただく機会とするため、「消費者川柳」を募集しています。

悪質商法や消費者問題への警鐘など、消費者の喜怒哀樂を川柳にしてみませんか!

※応募については、8ページをご覧ください。

京都市

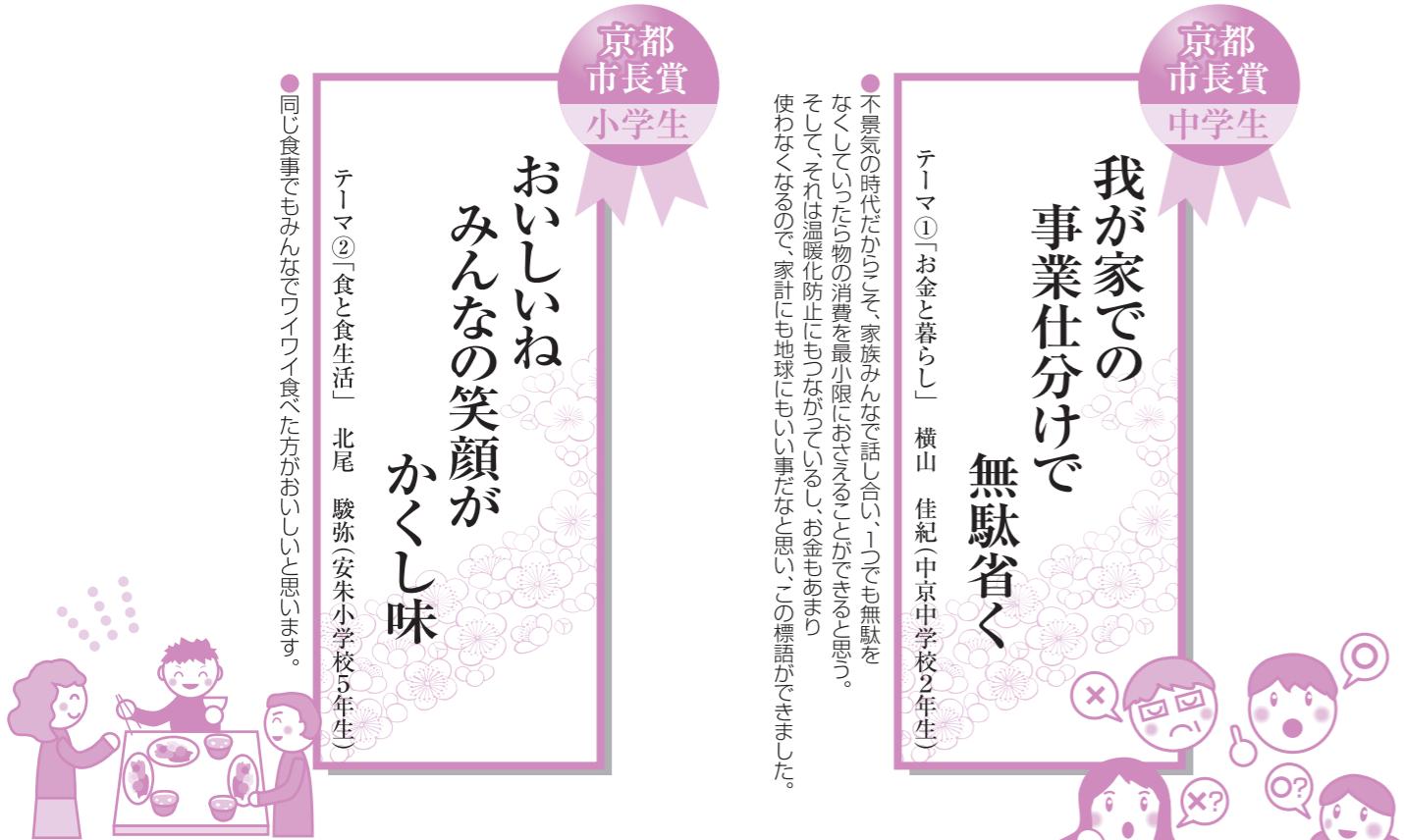
平成22年度「くらしの達人」入選作品決定!!

小学生・中学生を対象に身近な消費生活に関する標語を募集しました。審査の結果、選ばれた入選作品から12点を紹介します。

入選者名は敬称を略し、コメントは原文のままで掲載しています。なお、掲載した作品のほか、奨励賞50点が入選しています。

応募状況 1,191名 2,028点

テーマ①「お金と暮らし」 小学生 201点 中学生 389点
 テーマ②「食と食生活」 小学生 321点 中学生 457点
 テーマ③「ケータイとわたくち」 小学生 201点 中学生 459点



広告

わたしのくらし、わたしたちの地域に、協同がはぐくむ、安心と笑顔を！
コープは安心、新鮮、おいしさ、お買い得を追求し、くらしを応援します！

京都生活協同組合
075-672-6304
<http://www.kyoto.coop/>

広告

食事がおいしい アクセスがいい 入居者がイキイキしている
京都市内にある有料老人ホーム 見学してみませんか

星食付き見学会（無料・要予約）
2011年 11:00 3/3(木) 3/19(土)

見学随時

四条通 高辻通 松原通 五条通

京都市下京区醒ヶ井通り高辻下ル住吉町504
地域コミュニティを創造する
京都生活科学運営

0120-121-075

小学生 優秀賞(5作品)

テーマ①「お金と暮らし」
貯金箱 お金も夢もたまつてく
豊田 優哉(安朱小学校6年生)

コツコツ貯金をしていると、お金だけじゃなく、夢もふくらんでいくから。

テーマ③「ケータイとわたくち」
絵文字より 心がかよう 笑い声
松並 樹(安朱小学校5年生)

絵文字で伝えるより会って話をして笑い合う方が楽しいから。

テーマ①「お金と暮らし」
貯金箱 未来の自分へプレゼント
河合 雄太郎(桃山南小学校6年生)

子どもの時にためたお金を残しておくと、大人になった時に、便利に使えるので、この標語にしました。

テーマ①「お金と暮らし」
募金箱 人のやさしさつまってる
園田 智恵(桃山南小学校6年生)

募金をしてくださった方たちは、きっとやさしい気持ちでお金を入れてくれたんだと思ったからです。

テーマ③「ケータイとわたくち」
ケータイが なくてもつながる君とぼく
金谷 雪乃(朱雀第三小学校5年生)

最近、ケータイがないと生きられないなどケータイばかりをたよりにしてきているのですが、私はケータイなんかなくても友達と話せるし、しかも、これが本当の友達だと思います。

中学生 優秀賞(5作品)

テーマ①「お金と暮らし」
焼肉だ 安かったの?と声そろう
大田 博貴(樫原中学校2年生)

母は節約家なので食卓に高そうなものが出てきたらみんなが声をそろえて安かったの?と聞くのでこの標語を書きました。

テーマ③「ケータイとわたくち」
声と声 対話がきずく心の和(輪)
北川 星花(岡崎中学校2年生)

メールばかりじゃなくて本当に話すことで分かることがあるというみ

テーマ②「食と食生活」
地産地消 始めて地域活性化
谷口 哲朗(樫原中学校2年生)

外国のものは安いけど、そればかり買うと、地域が活性しません。だから地元の物をたべたり、買ったりして、地域を盛り上げていくのが大切だと思い、これを作りました。

テーマ②「食と食生活」
「いただきます。」 食の恵に感謝して
川崎 優奈(大原中学校2年生)

ふだん「いただきます。」って何気なく言っていると思います。でも、それを言うと同時に、私達のために命を落してくれた「食」に感謝しなければならないと思いました。だからこの標語で「ありがとう」の気持ちが伝わったらしいなと思いました。

広告

●借金や過払い金の問題などでお悩みの方へ
クレジット・サラ金相談

相談料 初回無料 (1回30分)
 *京都弁護士会館(御所南側)=平日 午前・午後
 *京都タワービル(JR京都駅前)=平日 夜間
 それぞれ実施中！

◆時間などはお問い合わせ下さい◆

まずはお電話を！！

きつとある あなたを支える 法と智恵
京都弁護士会

受付:月～金 午後1時～3時30分

◆お電話いただければ、弁護士に取り次ぎます！◆

075-231-2378 075-255-4990

私たちの消費行動は社会を変える

京都生活協同組合副理事長
渡辺 明子

お買い物は楽しいものです。そして、しっかりと品定めをすることも大事なことです。買い物とは「消費をしている」ということですが、普段は余りそう意識せずに過ごしているように思えます。「消費」という言葉を辞典で調べると、「使ってなくすこと」「品物を生産しないで食べたり使ったりすること」となっています。消費者はというと、支払いの対価として物やサービスを受け取るだけの責任がない存在のようですが、消費には経済を活性化させるという大事な役割もあり、私たちの消費行動のありようが社会をよくも悪くもするのは確かなようです。

ある新聞に、大学生による「変形野菜を仕入れ販売し、廃棄を減らす」活動が紹介されました。幼いころに祖父母が変形野菜を破棄するのを見て感じた「栄養も味も変わらないのにもったいない」という、一人の学生の方の問題意識が、発案のきっかけだと書いてありました。未来を担う若者が「もったいない」との意識を地域の中で行動に移したことに対する感心しつつ、私たち消費者の多くが日常的に商品の生産現場や現在の物流のありよう、そして最終の廃棄までをより意識した消費行動をとることができれば、社会を少し変化させることができます。消費に対する考え方の変化が暮らしの豊かさの意味を変化させることになります。

例えば、並んだ牛乳などの商品を、日付が新しい後ろの物からではなく前から取ることが、ごみを減らすことにつながります。わずか1~2日の違いで手に取られなかった商品は廃棄物となり、その一部は飼料などへ再利用されますが、全国的に見るとやはり巨大なごみとなっていくからです。また、環境面だけでなく、地球の

どこかで約10億の人々が飢餓と貧困に苦しんでいるということを意識することも忘れずにいたいものです。

個人の消費と少し異なることですが、公園などの木材使用が減ってきたことが気になっていました。確かにプラスチックなどは丈夫ですし、人による手入れが不要です。しかし、森の木々を暮らしの中で使うことで、山に人の手が入って新しい木々が育ち、森が活性化していくという自然な再生循環が行われます。森が元気だと海も元気になります。木材の活用が、自然環境を守ることにつながっています。そして、自然のものは「朽ち果て、再生する」ということを子どもたちが身近な経験を通して知ることが、大人になっていく上で大切なのではないかと思っています。

古くから「暮らし」をとても大切にしてきた京都の町が好きです。人々が自然との調和を考えた賢い暮らしをしてきたことを、心にとどめ、今後10年20年後をしっかりと見据えた消費行動をとていきたいですね。

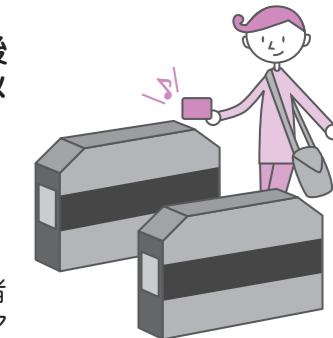


すぐに使える
くらし百科
ご存じですか?

電子マネーって何?

発行総額が今や1兆円を超え、その便利さから私たちの生活に広く普及している電子マネー。電子マネーを利用することで、電車の切符を買わなくても改札を通過できたり、スーパー・コンビニで小銭を使わず手軽に支払いができます。

しかし、便利になる一方、よく理解せずに利用してしまったことで、後で契約トラブルとなる場合もあります。電子マネーを利用する前にそのメリットとデメリットをよく考え、正しい知識を持つようにしましょう。



電子マネーとは

電子マネーとは、一般的に金銭的な価値を電子情報化したものと言い、利用者は受け取った物やサービスの対価を電子マネーで支払うことができます。電子マネーには次の2つの種類があります。

IC型

ICチップを記録媒体にし、入金(チャージ)ができる電子マネーをIC型といいます。ICチップはカードや携帯電話などに搭載され、いわゆる「電子マネーを入れるお財布」となります。決済方法には、前払式(プリペイド)と後払式(ポストペイ)の2種類があります。

サーバー型

あらかじめコンビニなどで電子マネーのID番号が入った専用カードを購入すると、電子マネー発行会社のサーバー上に電子マネーの残高情報が記録されます。これが「インターネット上にある電子マネーのお財布」となり、利用者は加盟店サイトでID番号を入力すれば、ネットショッピングでの決済を行うことができます。電子マネー発行会社ホームページにID番号でログインすると、残高照会やチャージなども可能です。

電子マネーのメリット・デメリット

メリット

- お金を数える手間なく簡単に支払え、おつりも受け取らなくてよい
- 鉄道会社やバス会社が発行する交通系の電子マネーなら、切符を買わなくても、すぐに改札を通過できる
- 前払式の電子マネーは審査不要で匿名性がある
- ポイントをためることができ、店によっては割引サービスがある
- 利用限度やチャージ金額の設定によって使いすぎない工夫ができる
- パソコン、レシートなどで利用履歴が把握できる場合、家計簿代わりになる

デメリット

- 前払式は事前にチャージが必要
- 一度電子マネーに変えると、再現金化できないのが原則
- 前払式はチャージ限度額が少額なので、高額商品が購入できない
- 各社の電子マネーに互換性がない
- 前払式は紛失や盗難などの際、交通系以外はほとんど補償されない
- 複雑な契約関係や電子情報のやり取りを経るので、トラブル発生時に解決に手間取る

参考:『消費生活相談員のための電子マネー基礎知識』(社)全国消費生活相談員協会関西事務所発行

